

リーグ戦実施方法の変更について（確定版）

2020年度における中予サッカーリーグの実施方法について、中予サッカーリーグ規約第18条第10項の規定に基づき、以下のとおり変更します。

なお、これ以外の事項については、原則として、規約(例年)通りの運用とします。

1. 開幕日

2020年9月6日（日曜日）

2. 参加チーム

計20チーム（1部12チーム、2部8チーム）

3. 試合形式案（規約第4条、第5条関係）

【1部（各6試合）】

全12チームを2グループに分け、1回戦総当たり戦を行う。

その後、各グループの同順位同士のチームで順位決定戦を行う。

【2部（各7試合）】

全8チームで1回戦総当たり戦を行う。

4. 役員選考（規約第1条第7項関係）

次年度は、1部事務局（正・副）及び2部事務局が改選の時期となるため、役員選考の方法について、あらかじめ決定しておく。

【1部】

順位要件（4位のチーム）に関わらず、全てのチーム（現役員が所属しているチームを除く）で抽選（くじ引き）により決定することとする。

【2部】

規約どおり、**4位チームを次年度の役員チーム**としたい。

ただし、4位チームが現役員の所属しているチーム（風早ボンバーズ、PFC）であった場合には、5位チームを次年度の役員チームとしたい。（5位も同様の場合には、6位チームを次年度の役員チームとする）

5. 登録料（規約第3条第3項関係）

各チームから65,000円を中予リーグ登録料として徴収済み。

年度末の残額に応じて、**一部を返金する（又は次年度に充てる）予定**。

6. 試合時間（規約第10条第1項関係）

1部・・・40分ハーフ（※変更なし）

2部・・・35分ハーフ（※変更なし）

7. 試合成立要件（規約第7条第1項～第4項関係）

1チーム7名以上（※変更なし）

8. 交代選手数（規約第7条第5項関係）

最大7人まで（※変更なし）

9. 累積警告（規約第13条第8項）

累積2回の警告で次節出場停止する。（試合数減少により）

10. 追加登録（規約第15条関係）

11月末までに日本サッカー協会への登録承認を受けた選手に限り、中予リーグへの追加登録を認める。

11. クーリングブレーク・飲水タイム（規約第10条第2項～第4項関係）

コロナウイルス感染予防のため、給水ボトル等の共有ができないため、試合中の飲水のタイミングが難しくなることが予想されるため、可能な限り、クーリングブレーク又は飲水タイムを設定すること。

12. 県チャレンジマッチ（規約第18条第6項関係）

愛媛県サッカーリーグチャレンジマッチの実施が決定した場合、中予リーグからの推薦基準（成績要件）は以下のとおりとする。なお、成績要件以外の要件は、規約に定めるとおりとする。

<成績要件>

グループリーグ2位以上

13. 自動昇格及び自動降格並びに入替戦（規約第18条第8項関係）

今シーズンは、2部から1部への自動昇格及び1部から2部への自動降格並びに1部下位チームと2部上位チームとの入替戦は実施しない。

14. その他

コロナウイルス感染拡大により、9月6日にリーグが開幕できなかった場合には、今年度のリーグ戦は実施しない。

ただし、その場合には、感染拡大の状況を見ながら、試合等が実施可能な状況になれば、参加希望チームによるトーナメント戦や交流戦の実施について検討する。

以上